

花っつじ



令和8年2月1日
富士宮市立西小学校
学校だより1月号
全校児童 81人

学校教育目標：こころざしをもち 自ら学び 行動する子

学校経営目標：こどもの主体性を伸ばし みんなの笑顔が輝く学校を共につくる

<身に付けたい資質・能力>

- | | | |
|-----|-------------|--------------|
| 主体性 | ①チャレンジする力 | ②見直す力 |
| 協働性 | ③相手のことを分かる力 | ④誰かのために行動する力 |
| 創造性 | ⑤選んで使う力 | ⑥よりよく変える力 |



ホームページもぜひ御覧ください。<ホームページ アドレス・QRコード>

<https://fujinomiya-shizuoka-06nishi.edumap.jp>

教育の日 参加型授業参観会「活動公開」を振り返って 校長 高橋 清隆

3学期が始まって1か月が過ぎ、本年度も残り2か月となりました。こどもたちは寒さにも負けず、縄跳びの自身の目標に向かって日々練習に励んでいます。他校ではインフルエンザの流行が続いており、学級閉鎖する学校も出ています。感染症対策を万全に行いながら、すべてのこどもたちの「笑顔が輝く」教育活動を継続していきます。御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

さて、1月17日(土)、教育の日参加型授業参観会「活動公開」が行われました。スローガンを「聞いて 考えて 反応して みんなで協力する発表会」とし、生活科、西の里学習で学んだことを各学年発表しました。多数の保護者、地域の方々に参観していただいた当日の様子について紹介します。

【1年 あきのものいっぱいすごろく】

秋にみつけたものを材料にして作ったおもちゃを双六にして紹介しました。

【2年 町のえがおのひみつたんけんたい】

まちたんけんでお話を伺ったお店について分かったことを紹介しました。

【3年 西の里野菜プロジェクト】

自分たちで育てた落花生とさつまいもについて調べたことを伝えました。

【4年 みんなにやさしい西の里】

お年寄りとの関わり方や認知症について学んだことをまとめて説明しました。

【5年 西の里に刻まれた歴史】

沼久保小、摩利支天塚、安居山用水など地域の歴史について説明しました。

【6年 守ろう私たちの西の里】

災害の恐ろしさや身を守る方法、備えなど調べたことを伝えました。

当日は、聞き手に対して分かりやすく説明したり、質問に対して自分の考えをしっかりと答えたりするこどもの姿が随所に見られました。

<こどもの振り返りより>

これまでの成果を発表でたくさん伝えることができました。何回も発表する中で原稿を見ずに説明することができました。とても達成感のある発表になってよかったです。(5年 石川 凜さん)

<保護者の感想より>

どの学年も大変素晴らしい発表でした。興味深い内容が多くあり、いろいろ見て回ることができました。こどもたちが一人一人自分の役割をしっかりと果たしている姿が良かったです。沼久保小卒業生としては、懐かしい思い出が蘇り、校歌を聴けるとは思いもよらず口ずさむことができて嬉しかったです。

「活動公開」の取組を通して、こどもたちは「よりよく変える力」「選んで使う力」「相手のことを分かる力」「見直す力」などの伸びが見られました。今回の学びを、今後の教育活動に活かしていけるよう支援していきます。



何でもじまん大会

1月17日(土)、活動公開終了後に、第5回何でもじまん大会を実施しました。この大会は、子どもたちが自分の特技を披露する場として昨年度から始まり、今回で通算5回目となります。当日は全11組が出場し、歌、ダンス、ピアノ、なわとび、ルービックキューブ、タイピング、プログラミングなど、多彩な内容が発表されました。

どの子どもも、自分の得意なことに自信をもって取り組み、その姿から日頃の努力や練習の積み重ねが伝わってきました。また、会場は温かい拍手に包まれ、仲間の頑張りを認め合う雰囲気が広がりました。多くの保護者の皆様にも御参観いただき、子どもたちは励ましを受けながら、生き生きと発表することができました。

何でもじまん大会は、子どもたち一人一人の個性や魅力が輝く場となっています。自分の得意なことを人前で表現する経験は、自己肯定感や挑戦する気持ちを育む大切な機会となります。これからも、子どもたちが自分らしさを発揮できる場を大切にしていきたいと思います。



避難訓練

1月23日(金)、抜き打ちの避難訓練を実施しました。今回は、子どもたちが教室だけでなく、廊下や運動場など、さまざまな場所にいるときの状況を想定して行いました。

突然の訓練ではありましたが、子どもたちはこれまでの事前指導を生かし、落ち着いて行動することができました。特に運動場にいた6年生は、周りの下級生に声を掛け、安全な姿勢でしゃがむよう促す姿が見られ、最高学年としての頼もしさが感じられました。

今回の訓練を通して、子どもたちは「いつ、どこで起きても対応できること」の大切さを再確認することができました。自分の身を守る意識を高めるとともに、周りの友達を思いやり、行動できる力も身に付いてきています。今後も、安心・安全な学校づくりのために、継続して取り組んでまいります。



地域の皆様力を貸してください。

西小学校では、子どもの学習支援・環境整備に力を貸していただける方を常時募集しております。2月以降は、以下の内容でお力を貸していただきたいと考えております。

2～3月	4月以降
・草取・植え込み整備 ・トイレ掃除	・草取・植え込み整備 ・トイレ掃除 ・花壇整備 ・自習時の見守り ・水泳授業見守り 等

御協力いただける方は、右記QRコードから、「西の里支援の会公式ライン」に御登録ください。御不明な点は西小(26-2029)まで御連絡ください。

担当：市川(教頭)・杉沢(地域コーディネーター)

